



鶴川河口干潟で秋の自然観察会「大人も子供も干潟へ楽しいピクニック」をサポートしました！

治水課、苫小牧河川事務所

河川協力団体「ネイチャー研究会 in むかわ」は、令和元年9月14日（土）に「秋の自然観察会～大人も子供も干潟へ楽しいピクニック～」を開催しました。この活動は、「子供たちに遊びを通じ自然体験をさせていくこと」さらに「むかわ町の宝物（自然財産）を後世に伝えていくこと」等を大きなテーマとして、鳥や花を観察しながら自然の中で楽しく過ごし、干潟がどんなところか、干潟に入って体験してもらい、干潟を楽しむことを目的として、平成15年度から継続して実施されています。

当日は総勢25名の参加となり、フィールドマナーの説明や鳥や花の観察、野鳥のお話、ゴカイのお話、ゴカイ調査、鶴川の概要、水質調査、渡り鳥ゲームを行い、干潟の重要性などを体験しました。室蘭開発建設部では、河川協力団体「ネイチャー研究会 in むかわ」とともにサポートを行いました。

室蘭開発建設部は、地域を支える子供たちに向けて、地域の財産である自然豊かな鶴川を理解し大切にすることや、川を守る活動の大切さなどを伝え、理解を深めてもらうことで、地域づくりの人材育成につながるように取り組んでいます。

「ネイチャー研究会inむかわ」からの説明・干潟の体験



「フィールドマナーの説明」



「ゴカイ」のお話



「ゴカイ調査」



「鶴川の概要」のお話
参加者



「フィールドマナー」の説明



「野鳥」のお話



「渡り鳥ゲーム」



「野鳥」の観察

実施位置（鶴川河口）



「室蘭開発建設部」サポート



「鶴川の概要」のお話
参加者



「フィールドマナー」の説明



「水質調査」